

森裕悟堂々の準優勝

世界学生馬術大会 馬場馬術の部で



▶ 喜びの森裕悟

2003世界学生馬術

大会が9月11日から14日までイタリア・シエノバで行われ、森裕悟(商2・関東第一高)が馬場馬術で見事準優勝に輝いた。日本代表の団体は3位。

今大会は貸与馬形式(与えられた馬で競う試合)。森は本来馬場馬術専門の騎手ではないが

「夏合宿で富沢健悟監督

から馬場馬術の指導を重点的に受けていたことが良かったと言ったように、メリハリのある手綱捌きで予選を順調に勝ち進んだ。そして決勝戦。世界屈指の馬術国・ドイツの選手と美技を競い奮闘したが、わずかの差で惜しくも首位を譲った。

試合後「自分が認められたことがうれしい。日本が世界に通用することも実感出来た。この経験を生かし、細かい点を直していきたい」と今後の抱負を語ってくれた。

(山室 綱寛・文3)